

事務事業名	地域対策関係費										担当	部課名	生涯学習部村岡公民館			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	石塚 義之	電話	6747

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	地域分権型行政への転換を図るための方策として、市民センター・公民館長の判断により、地区内の緊急的な諸課題に対し、迅速な対応を行う。				
対象	1. 個人	市民(村岡地区)			31,749 人
根拠法令等					
事業実施内容	地区内公園に設置していた老朽化した掲示板の修繕や新型コロナウイルス感染症対策のため、衛生面を考慮し、マットや消毒液等の購入を行った。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 335 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		需用費	335 千円	掲示板修繕、マット及び消毒液
財源内訳	R3年度 支出済額 335 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	335 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.25人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.25人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.20人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト 支出	行政費用 A	-830	2,139	4,924	2,857				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	388	1,686	4,200	3,309				
	事業費(支出済額)	291	131	189	335				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	97	1,555	4,011	2,974				
	①常時勤務職員等の給与等	92	1,463	3,353	2,308				
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	442	562				
	③退職金相当額	5	92	216	104				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-1,218	453	724	-452				
	①減価償却費	0	0	0	0				
	②退職給与引当金繰入額	-1,218	453	724	-452				
	③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		-1.93	429,317	4.94	433,060	11.32	435,121	6.51	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	防災訓練等関係費										担当	部課名	生涯学習部村岡公民館			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	石塚 義之	電話	6747

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	防災体制の強化と市民の防災意識の高揚を図るため、地区総合防災訓練を実施する。															
対象	1. 個人		市民(村岡地区)										31,749 人			
根拠法令等	法律等		災害対策基本法													
事業実施内容	村岡地区内の5か所の避難施設(村岡小学校、新林小学校、高谷小学校、藤ヶ岡中学校、村岡中学校)において地区総合防災訓練を実施する計画だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。															

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		0		
		千円		
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		0		
		千円		
		国庫支出金		
県支出金				
その他()				
一般財源				

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.20人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
コスト	支出	行政費用 A	9,745	5,982	4,214	5,538									
		(1)現金を伴う支出 (千円)	9,207	6,791	4,457	5,386									
		事業費(支出済額)	105	150	0	0									
		償還金利息	0	0	0	0									
		人件費合計(①+②+③)	9,102	6,641	4,457	5,386									
		①常時勤務職員等の給与等	8,727	6,335	3,772	4,615									
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	442	562									
		③退職金相当額	375	306	243	209									
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	538	-809	-243	151									
		①減価償却費	0	0	0	0									
		②退職給与引当金繰入額	538	-809	-243	151									
		③不納欠損額	0	0	0	0									
		④その他()	0	0	0	0									
		市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		22.70	429,317	13.81	433,060	9.68	435,121	12.62	438,968				
成果実績	指標名	地区総合防災訓練の参加者数	目標	800	単位	人	800	単位	人	800	単位	人	800	単位	人
			実績	823	単位	人	924	単位	人	-	単位	人	-	単位	人
備考	令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止														

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	公民館管理費										担当	部課名	生涯学習部村岡公民館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	02	細目	001	説明	01	課等の長	石塚 義之	電話	6747

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	公民館の円滑な運営・管理のため、施設の維持管理を行う。															
対象	1. 個人		市民(村岡地区)										31,749		人	
根拠法令等	条例(市)															
事業実施内容	安全かつ快適な利用に供するため、施設の適切な維持管理を行う。															

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 17,377 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		需用費	5,750 千円	消耗品、施設修繕費、光熱水費ほか
		委託料	9,555 千円	建物総合維持管理業務、電気工作物保守点検業務
		使用料及び賃借料	712 千円	ビジネスホン・印刷機・電子複写機賃借料
財源内訳	R3年度 支出済額 17,377 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	1,186 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他(コピー代実費収入等)	90 千円	
		一般財源	16,101 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.20人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.25人工
合計	1.45人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.80人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト	支出	行政費用 A	36,015	42,764	40,918	31,740			
		(1)現金を伴う支出(千円)	30,502	31,629	29,483	32,030			
		事業費(支出済額)	14,876	15,037	14,879	17,377			
		償還金利息	0	0	0	0			
		人件費合計(①+②+③)	15,626	16,592	14,604	14,653			
		①常時勤務職員等の給与等	9,167	9,964	12,363	12,468			
		②会計年度任用職員の報酬等	5,990	5,998	1,538	1,684			
		③退職金相当額	469	630	703	501			
		(2)現金を伴わない支出(千円)	5,513	11,135	11,435	-290			
		①減価償却費	10,925	10,854	10,806	10,703			
②退職給与引当金繰入額	-5,412	281	629	-301					
③不納欠損額	0	0	0	0					
④その他()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		83.89	429,317	98.75	433,060	94.04	435,121	72.31	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
	指標名	—	—	—	—	—	—	—	—
上記指標名の設定ができない理由		施設等の維持・管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	公民館事業費										担当	部課名	生涯学習部村岡公民館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	02	細目	002	説明	01	課等の長	石塚 義之	電話	6747

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	生涯学習を推進するために、あらゆる世代を対象に幅広い内容の事業を実施し、市民の自主的な学習・文化活動の場を提供する。																
対象	1. 個人		市民													438,968	人
根拠法令等	法律等		社会教育法														
事業実施内容	公民館講座など計48事業 新規事業12 継続事業36(うち中止6) 総実施回数127 参加者数2,503人(延べ人数)																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 834 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		報償費	706 千円	公民館事業講師等謝礼
		需用費	50 千円	公民館事業用消耗品
財源内訳	R3年度 支出済額 834 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	834 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.95人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.25人工
合計	2.20人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	4.80人

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	行政費用 A	23,928	25,346	29,040	31,696
	(1)現金を伴う支出 (千円)	24,830	25,266	29,984	31,845
	事業費(支出済額)	1,370	1,326	532	834
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	23,460	23,940	29,452	31,011
	①常時勤務職員等の給与等	22,386	22,606	18,231	19,391
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	10,139	10,805
	③退職金相当額	1,074	1,334	1,082	815
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-902	80	-944	-149
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	-902	80	-944	-149
③不納欠損額	0	0	0	0	
④その他 ()	0	0	0	0	

市民1人あたりの負担額 A/人口 (円) 55.74 | 429,317 58.53 | 433,060 66.74 | 435,121 72.20 | 438,968

成果実績	指標名	公民館事業参加者数	目標	12,499	単位	人									
			実績	11,652	単位	人	11,189	単位	人	1,725	単位	人	2,503	単位	人
備考															

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------